

一人ひとりの市民が主役

2015

2月

No.817

(平成27年2月17日発行)

広

報

折久根



折多地区でそば打ち交流

2月4日、折多地区集会施設で、折多小学校5年生やデイハウスふたばの利用者、おりた保育園の園児、地元に住む折多校区の自然を守る会の会員など約80人が集まり、自分たちで昨年8月に種まきをして、収穫まで行ったそばで、そば打ち体験・試食会を行いました。

参加した園児は、「みんなで作ったそばは、とってもおいしかった」と、満面の笑みで話してくれました。

平成27年消防出初式



①



②



③



④

- ①阿久根漁港新港で行われた一斉放水
- ②幼年消防クラブ 文旦保育園の演技
- ③大川中3年 植松蓮子さんの作文発表
- ④阿久根第1少年消防クラブの火災予防啓発の寸劇
- ⑤女性消防隊による軽可搬ポンプ操法



⑤

新 春恒例の消防出初式が1月11日、大勢の消防関係者が出席する中、市民会館前広場で盛大に開催されました。

式では、中央分団によるきびきびとした規律訓練や阿久根第一少年消防クラブによる火災予防啓発の寸劇、文旦保育園の園児による演技、女性消防隊による軽可搬ポンプ操法、功労者表彰が行われたほか、第14回全国中学生「防火防災に関する」作文コンクールで優秀賞を受賞した大川中学校3年生の植松蓮子さんによる作文発表も行われました。

その後、阿久根漁港新港に移動し、市内全消防分団が火災や災害のない一年を願って、新春の空にアーチを描きながら一斉放水しました。

なお、表彰者については、次のとおりです。

表彰受賞者（敬称略）

■第14回全国中学生「防火防災に関する」作文コンクール

▽優秀賞

植松 蓮子（大川中学校3年）

■市長表彰

▽企業感謝状

株式会社ツカサ

火災や災害のない一年を願う消防出初式



▽優良分団表彰

大川分団
鶴川内分団
山下分団

■団長表彰

▽優秀班表彰

大川分団大川第1・第2班

▽優良班表彰

大川分団尻無班
鶴川内分団桑原城班
大川分団牛之浜班
山下分団山下班

■消防庁長官表彰(伝達)

▽消防団員退職者第2号報償伝達

(勤続15年〜25年未満)

尾原 清美(鶴川内分団田代班)
松永 智志(山下分団山下班)
松峯 義幸(中央分団積載班)

■県消防協会総裁表彰(伝達)

▽功績章(勤続20年)

寺地 英兼(中央分団車両第1班)
倉村 和広(山下分団山下班)

▽精績章(勤続15年)

川畑 行雄(団本部)
米次 聖吾(鶴川内分団田代班)
野中 義昭(山下分団弓木野班)
花田 博(大川分団大川第1班)

■県知事表彰(10年勤続章)

田代 信郎(鶴川内分団桑原城班)
餅越 禎久(山下分団弓木野班)
石原 英明(三笠分団三笠第1班)
新穂 和樹(三笠分団瀬之浦班)
牛ノ濱広久(大川分団牛之浜班)
田中 丈二(折多分団多田班)
若松 義徳(山下分団尾崎班)

津田 優隆(折多分団折口班)
栗林 靖浩(鶴川内分団鶴川内班)
小柳 康広(三笠分団古里班)
園川 憲志(三笠分団瀬之浦班)
川崎 徹志(山下分団尾崎班)
濱崎 聡(西目分団佐潟班)
鍋藤 雄太(中央分団車両第1班)
香取 明宏(三笠分団桐野班)
松崎 一博(三笠分団瀬之浦班)
竹原 宋也(三笠分団黒之瀬戸班)
和田 宏之(三笠分団黒之瀬戸班)
花木 主計(大川分団大川第2班)

■消防協会出水支部長表彰

▽永年勤続章(勤続15年)

川原 慎一(中央分団積載班)
牛之濱公司(中央分団車両第2班)
濱元 雄貴(三笠分団黒之浜班)
早水 久博(三笠分団黒之浜班)

▽優良団員および団長表彰

勤続章(勤続10年)
陳ノ内高行(折多分団多田班)
岡松 永治(三笠分団桐野班)
瀬戸口 誠(三笠分団三笠第2班)
川畑 幸三(大川分団大川第2班)
脇園 涉(中央分団車両第1班)
大瀧 昭裕(三笠分団古里班)
花木 和也(大川分団大川第1班)
西田 裕二(西目分団西目班)
篠原 健(西目分団佐潟班)



尾崎小学校の伝統22回目の『郷土ジャンボカルタ大会』

伝統行事



毎年、子どもたちは冬休み期間や3学期の休み時間などを利用して暗記し、大会にのぞんでいます。



1月21日、平成4年度から始まり、今年で22回目となる「郷土ジャンボカルタ大会」が尾崎小学校で行われました。

子どもたちは、読み手が字札を読み終わると同時に、体育館いっぱいに広げられた大きな絵札めがけて一直線。取った絵札のうたを元気よく読み上げると、見学していた保護者から大きな拍手が送られていました。

カルタは、昭和62年に市郷土教材開発委員会が、市内の児童生徒から阿久根市の名所や特産品を題材にして詠んだうたを集めたもので、絵札は平成4年度当時の尾崎小学校児童が描いたものを大事に使用しています。

伝統行事

新春の海で初泳ぎ（水泳スポーツ少年団）



1月1日、今年で50回記念となる元旦恒例の新春泳ぎ初め大会が、五色浜海岸で行われ、水泳スポーツ少年団の団員など約40人が、雪がちらつく初春の海に勢いよく飛び込んでいました。

また、今年は、初泳ぎの前に久保道場（阿久根中OBがメンバー）の皆さんが、日体大の応援スタイル「エッサッサ」を力強く披露し、会を盛り上げていました。

まちの話題 みんなのアルバム

伝統行事



1月10日、豊漁と航海安全を祈願する「えびす祭り」が、西目・阿久根地区の11か所で開催されました。

倉津区の漁民研修室で行われた「えびす祭り」では、大勢の漁業関係者が見守る中、着物姿の若手漁業者が送神歌の「よいこん節」を歌いつなぎ、今年1年間の航海安全と豊漁などをえびす様に祈願していました。

**豊漁と航海安全を祈願する
えびす祭り（倉津区）**

伝統行事



**小正月の伝統行事
倉津区の麦ほめ**

1月14日の夕方、倉津区に住む小・中学生14人が、家業繁栄を願って集落内の家々を回る小正月の伝統行事「麦ほめ」が行われました。

戦前から続くこの行事は、同区で麦作りが盛んなころ、各家の麦の出来をほめて豊作を祈願して回ったことが始まりと伝えられています。子どもたちは真っ暗になる中、家々の玄関先でT字の杖をお腹にあてながら、元気なほめ口上を響かせていました。

体験教室



1月22日、脇本小学校3年生41人が、食生活研究グループの会員4人の指導を受けながら、みそ作り体験をしました。

作ったみそは、学校でねかして約1か月後に完成するとのことで、子どもたちは「早くみそ汁を食べたい」と楽しみにしていました。

**脇本小3年生が
みそ作り体験**

IT教室



**鶴川内中学校でスマホや携帯など
インターネットの情報モラル教室を開催**

1月16日、鶴川内中学校でグリー（株）の小木曾健氏を講師に招いて、インターネット情報のモラル教室が行われました。生徒たちは、スマホなどの身近な情報発信機器を正しく使用方法など熱心に学んでいました。講演後の質疑では、生徒から「グリーに就職するにはどうしたらいいですか」といったユニークな意見等がありました。

イベント



**鶴翔高校で九州初の
「未来への教科書」
出前授業を開催**

1月14日、鶴翔高校で宮城県気仙沼市のフリーアナウンサー岩手佳代子氏を招き、被災3県以外初の「未来への教科書」出前授業が行われました。講演で岩手氏は、東日本大震災の後に自身が復興に関わった体験から、自分たちの古里の素晴らしさを理解して大事にすることや災害に備えることの大切さなどを生徒たちに話されました。

イベント

池上彰 増田ユリヤ



現代ニュースを歴史からひも解いて説明を行う池上彰氏（右）と増田ユリヤ氏（左）

世界史から現代を読み解く
池上彰・増田ユリヤトークショー

1月11日、市民会館大ホールで池上彰・増田ユリヤトークショーが、阿久根市自主文化事業として開催され、県内外から約700人が来場しました。

講演では、池上彰氏と増田ユリヤ氏が『世界史から読み解く現代ニュース』というテーマで、世界情勢を分かりやすく説明。観覧された方は、「テレビでも有名な人を生で拝見できてよかった。内容も興味深く、貴重な時間になりました」と話していました。

イベント



1月14日、2014年度農林水産祭水産部門で県内3例目となる天皇杯を受賞した「旅する丸干し」の株下園薩男商店・代表取締役社長の下園満氏、常務取締役の下園正博氏が、市役所を表敬訪問されました。

農林水産祭で下園薩男商店が
最高賞の天皇杯を受賞

ニュース



1月13日、第2回全国中学校リズムダンスふれあいコンクール全国大会で決勝進出し、優秀賞を受賞した大川中学校3年生「SAMURAI SEVEN」が、市役所を表敬訪問されました。

第2回全国中学校リズムダンス
ふれあいコンで大川中が優秀賞

ニュース



1月14日、フランスのレストラン格付けガイド「ミシュラン」で、現地で一つ星を獲得している「ラ・カセット」オーナーシェフでアクネ大使の伊地知雅さんが、鹿児島市で開催されるイベントに参加するため、4年ぶりに帰省し、市役所を表敬訪問されました。

仏ミシュラン「一つ星」シェフ
伊地知雅さんが市役所を訪問

国際交流



1月25日、祖父が本市の倉津区出身というアルゼンチン在住の日系3世ルベン・オラシオ・倉津さんと妹のバレリアさんが、阿久根市を訪れました。祖父の親戚である松木正友さん夫婦や松木重行さん夫婦などが2人を歓迎し、一緒にお墓参りをするなどして交流を深めました。

祖父が倉津区出身でアルゼンチン
在住の日系3世が阿久根市を訪問

西回り自動車道 要望活動



麻生太郎財務大臣（右）へ西回り自動車道整備推進の要望書を直接手渡す西平良将市長（左）

麻生財務大臣に西平市長が 西回り自動車道の早期完成を要望

1月15日、16日の両日、西平良将市長が、東京都内の財務省をはじめ、関係省庁などを訪問し、要望活動を行いました。

要望活動では、南九州西回り自動車道路の未事業区間である阿久根 I C から薩摩川内水引 I C 間の新規事業化、早期建設・整備することで、地域の物流機能向上や災害時の広域避難道が確保されることなど、整備促進の必要性を訴えました。

阿久根市議会 臨時会



臨時市議会で所信表明を行う西平良将市長

市政二期目の所信を表明

1月30日、阿久根市議会で平成27年第1回臨時市議会が開かれ、冒頭、西平良将市長が「笑顔あふれるまちづくり」を目指す所信表明を行いました。その他、任期満了に伴う阿久根市教育委員2人と、公平委員会委員2人を再任する人事案が上程されました。

結果、教育委員で教育長の原田正美氏の任命は不同意となりました。同じく教育委員の西園敦子氏、公平委員会委員の鮫島一正氏、中野浩治氏の再任については、同意されました。

道徳教育 講演会



講演を行う北さつま漁協組合長の野村義也氏

「対話でお互いを理解することが大事」 小・中学校の教職員向け講演会

1月7日、鹿児島県水産4団体会長で北さつま漁協組合長の野村義也氏を講師に招いて、市内の小・中学校の教職員を対象とした阿久根市道徳教育講演会が、市民会館大ホールで行われ、128人が参加しました。

野村氏は、自分の人生経験をもとに、「道徳教育には、学校や保護者、地域住民のつながりを大切にし、対話を通してお互いを理解することが重要」と話されました。

サンサンミセス・ 女性大会



開会のあいさつを行う阿久根市女性団体連絡会会長の高村和恵氏

女性の力で育てよう 人・まち・未来 サンサンミセス・女性大会開催

1月18日、市民会館大ホールで、市女性団体連絡会主催の第17回阿久根市サンサンミセス大会・第26回阿久根市女性大会が開催され、234人が参加しました。

大会では、女性団体の活動発表や折口東・牟田区保存会による郷土芸能の鎌踊りが披露されたほか、本市出身で認定遺伝カウンセラーの四元淳子氏による『遺伝子がわかれば人生が変わる』と題した講演も行われ、参加者は熱心に聴き入っていました。

開通直前イベント

南九州西回り自動車道 阿久根北ICから 3km折り返しのコース 『車よりはやく歩こうウォーク』開催

駐車場

多田

会場

日時 3月15日(日) / 会場 阿久根北IC
午前10時～午後1時(受付9:15)
※事前申込は必要ありません。
記念品があります(先着500名)

会場のご案内 駐車場は「サテライト阿久根」の南側駐車場をご利用ください。駐車場から会場までは、徒歩での移動となります。

〈問い合わせ先〉

都市建設課 都市計画係
☎0996-73-1196(直通)

南九州西回り自動車道の阿久根北ICから阿久根北ICまで3km折り返しのコースで開催します。そこで、開通直前イベントとして「車よりはやく歩こうウォーク」を市主催で開催します。南九州西回り自動車道は、自動車専用道路です。開通すると歩くことができません。ぜひ、この機会にご参加ください。

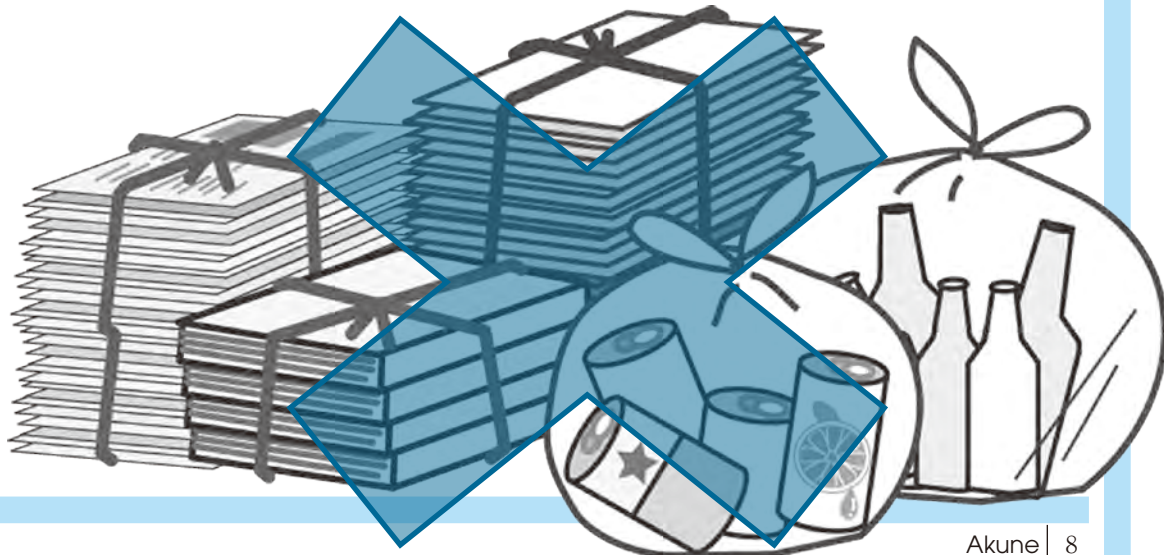
資源ごみの持ち去りは**条例違反**です。

〈問い合わせ先〉

市民環境課 環境対策係
☎0996-73-1219(直通)

資源ごみは、市民の貴重な資源です。

市では、指定した業者以外の資源ごみの持ち去りを条例で禁止しました。持ち去り現場を発見したら、車両のナンバーを控えて、市民環境課まで連絡をお願いします。





楽しく
学ぶ

医療や介護について 「市民講座」

～住み慣れた出水地区で
暮らし続けるために～

日時 3月14日(土)
受付 午後1時～
午後1時30分～午後4時

▲「素人劇団がいからげ」の寸劇

高 齢になっても地域の人たちとつながりながら、住み慣れた地域で安心して暮らし続ける知恵や心構えを学ぶ「市民講座」を、

出水地区の市町や出水郡医師会などの主催で開催します。なお、参加申込は3月5日(休)までに、電話・FAXでお願いします。

■場所

出水市中央公民館
音楽ホール

■対象者 約300人

出水地区の居住者

■内容

①寸劇

素人劇団がいからげ

②講演

愛媛大学医学部付属病院 医療福祉センター 榎本真幸 先生

※申込・問い合わせ先

地域包括支援センター

☎0996(73)

1272(直通)

FAX0996(73)

0297

【第9回】消費生活コーナー 『ワンクリック詐欺』



今月には『ワンクリック詐欺』についてです。

『ワンクリック詐欺』とは、インターネット等で一度クリックしただけで、高額な料金を請求してくる詐欺です。さまざまなお金がありすが、次のような事例があります。

①WEBサイトの広告をクリックしたところ、勝手にアダルトサイトにつながり「登録されたので退会するにはお金を払え」という画面が出てきて、その画面が消えなくなった。

②「無料」と表示されていたので、クリックしたところ、有料サイトにつながり、高額な料金を請求してきた。

③「年齢確認画面」をクリックしただけで「登録されました。退会するには連絡が必要です」とあり、表示されている連絡先に電話をかけたところ、「退会費が発生する今日中に支払えば10万円だが、明日は20万円になる」と脅すように言われた。

『電子消費者契約法』によると、

このような詐欺的サイトは、ほとんどの場合、契約が成立しません。「登録されたから退会費を払え」と表示されたことに驚き、思わず電話をかけてしまいがちですが、相手側はこちらの情報が分からないのがほとんどです。ですから、電話やメール等をしてしまうと、自分の電話番号などの情報を相手に教えてしまうことになり、絶対には連絡せず、無視しましょう。

また、請求画面の表示が消えないのは、ウイルスによるものと考えられますので、専門機関に問い合わせてみてください。

万一、詐欺かどうか不明な場合や困った時には、消費生活センターにご相談ください。

※問い合わせ先

阿久根市消費生活センター

(市役所 商工観光課内)

☎0996(73)1211(代表)

(内線1112)

健康 コーナー

ただ今、 各種健康診査の 希望調査票を配布中

健診は
家族の
安心です



現在、平成27年度に阿久根市で実施する各種健康診査の希望調査票を配布しています。この結果をもとに、各種健康診査の問診票を個別に送付しますので、ご協力をお願いします。

- 対象者 女性 20歳以上
男性 40歳以上の方

※平成28年3月31日現在の年齢です。

■内 容

希望調査票には、現在の申込状況を記入しています。変更がある場合のみ訂正し、提出してください。

なお、現在の申込状況が「未回答」となっている方も、健診を「希望する」「希望しない」のいずれかを記入し、提出してください。

- 提出期限 平成27年3月6日(金)まで

■提出先など

各区長さんに提出していただくか、健康増進課保健予防係（市役所1階14番窓口）、三笠支所、大川出張所、電話・FAXでも受け付けています。

不明な点等ありましたら、健康増進課保健予防係までご連絡ください。

こころの 健康づくり 講演会を開催



日本では毎年約3万人の方が自殺で亡くなっています。その背景には、健康面の悩みや経済問題、家庭問題等さまざまな要因が複雑に絡んでいます。ひとりで悩まず、相談ができるように、みんなで取り組む必要があります。

市では、市民の皆さまが「こころの健康」について学び、自分や家族の健康づくりに役立てていただければと、講演会を開催します。

- 日 時 平成27年3月5日(木)
午後1時30分～午後3時30分
(受付 午後1時～)
- 場 所 市民会館大ホール
- 演 題 「こころの健康づくり」
- 講 師

鹿児島国際大学 福祉社会学部
社会福祉学科 みのも りょうすけ 蓑毛 良助 教授



■講師紹介

教育心理学や臨床心理学、障害児心理学を専門に、スクールカウンセラーやDV相談員など、教育と心の問題に取り組んでおられます。

「いのちの電話」相談のご経験をもとに、心身の健康のためにできること、相談者への寄り添い方などについて講演していただきます。

【問い合わせ先】

健康増進課 保健予防係
TEL 0996-73-1228 (直通)
FAX 0996-73-0297

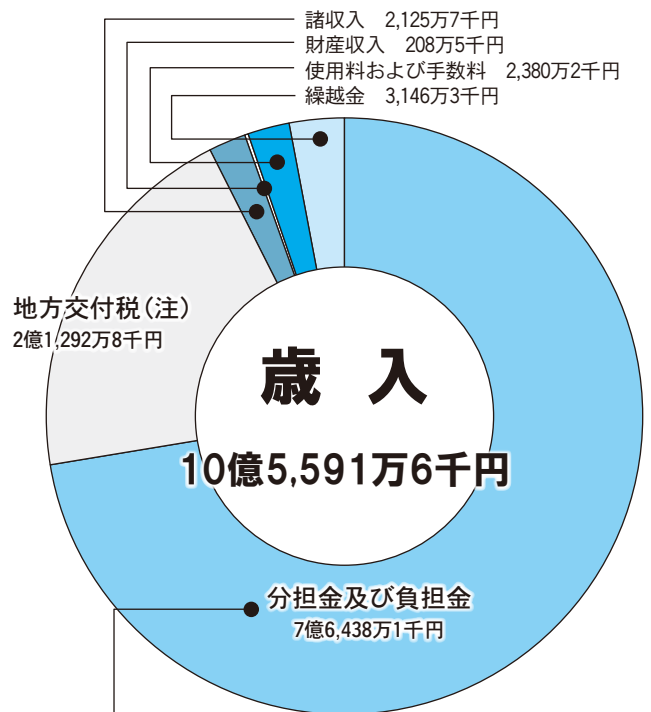
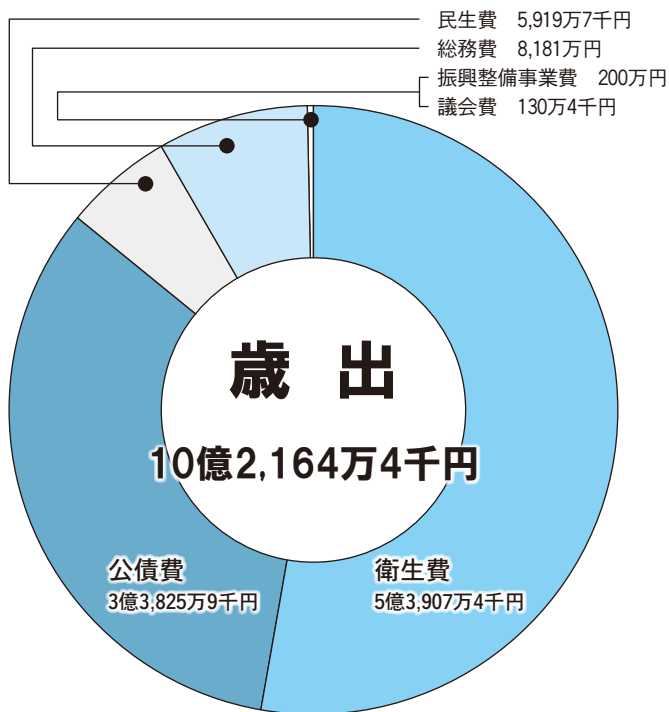


北薩広域行政事務組合議会の平成26年第4回定例会で、平成25年度の歳入歳出決算が認定されました。

歳入（収入）は、10億5千591万6千円で、主なものは各市町からの負担金、地方交付税及び使用料などです。

歳出（支出）は、10億2千164万4千円で、主なものは、じんかい（ごみ・リサイクル）処理やし尿処理するための経費である衛生費、組合の借金返済に充てられる公債費、介護保険の認定審査業務の経費である民生費、圏域（2市1町）の振興整備の事業推進に使われる振興整備事業費、議会費および総務費です。

平成25年度決算状況



■歳入・歳出の差引

【歳入】 1,055,916千円
【歳出】 1,021,644千円

【繰越金】
= 34,272千円

【各市町の負担金内訳】	
阿久根市	2億 749万円
出水市	4億4,319万1千円
長島町	1億1,370万円

(注) 地方交付税とは
起債償還に充当される国からの
財源措置分のことです。

住民1人当たりに使われた金額 11,504円
(平成26年9月末人口で算定) 人口88,809人

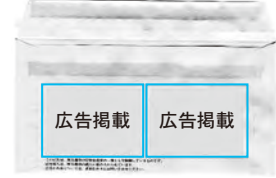
総務費	介護保険事業費	じんかい処理費	リサイクル処理	し尿処理費	公債費	その他
921円	667円	3,588円	830円	1,652円	3,809円	37円
					返済 	

納 税通知書等送付用封筒
への広告募集

〔表面〕



〔ウラ面〕 掲載面



広告を掲載する封筒は、税務課で平成27年6月から使用する納税の通知書等送付用封筒(横232mm×縦120mm)です。規格は、縦64mm、横90mmを1枠とし、2枠を上限として、単色で封筒の「ウラ面」に掲載します。

◇掲載できない広告

法令等に違反するもの、市の公共性、中立性および品位を損なうおそれがあるもの、政治・宗教活動、意見広告または個人の宣伝に関するもの、風俗営業またはこれに類するもの、公序良俗に反するものなどは掲載できません。

◇掲載封筒の枚数 5万8千枚(予定)

◇広告掲載料 1枠につき16万円

◇申込方法など

広告の掲載を希望する方は、税務課に備えてある阿久根市有料広告掲載申込書に封筒広告掲載枠等希望書および広告の原稿案を添えて、税務課へ提出してください。

提出された申込書を審査し、掲載の可否をお知らせします。掲載に適

する広告が広告枠数を超えるときは、抽選により掲載を決定します。なお、市税等を滞納されている方は、申込を行うことはできません。

◇募集期間 3月13日(金)まで

※問い合わせ先

税務課 課税係
☎0996(73)1203(直通)

移 動ねんきん相談所の開設
(事前に予約が必要です)

国民年金、厚生年金、船員保険などの年金制度全般に関する『移動ねんきん相談所』を開設します。

相談には、川内年金事務所の職員などが応じます。ご利用される方は、事前に予約が必要です。ご注意ください。予約の際は、「相談内容」「氏名」「基礎年金番号」「連絡先(電話番号)」などをお知らせください。

◇日時 3月26日(木) 午前9時30分～午後3時30分

※予約された時間の10分前までに待合室の9会議室(1階)にお集まりください。

◇場所 市民会館 第10会議室(1階)

◇持参するもの

- ・印かん
- ・年金手帳、年金証書、ねんきん特別便、ねんきん定期便等
- ・本人確認のできる資料
- ・運転免許証、健康保険証など

※代理人の場合は委任状も必要です

◇予約受付 3月2日～3月13日(厳守)

※予約受付・問い合わせ先
市民環境課 住民年金係
☎0996(73)1218(直通)

平 成27年度「統計の日」
標語(スローガン)の募集

総務省では、「統計の日(10月18日)」の標語(スローガン)を募集しています。応募資格・方法等については、市のホームページをご覧ください。統計調査係までお問い合わせください。

※問い合わせ先
企画調整課 統計調査係
☎0996(73)1215(直通)

田 畑へ家屋などを建築する場合、
必ず転用許可が必要です

家や倉庫、資材置き場の建築、駐車場、太陽光発電施設等を造る際には、たとえ耕作していなくとも、登記簿上その土地の地目が田・畑であれば、必ず農地転用許可が必要です。

これは、農地を宅地や山林などにするなどで、隣接の農地に悪影響を及ぼすことがないよう、国が定めた農地法に基づき、農業委員会が調査・審査し、最終的に県から許可が与えられます。

そこで、家などを建築する際は、土地の地目が農地でないかを十分確認するとともに、農業委員会へお問い合わせください。

※問い合わせ先
阿久根市農業委員会
☎0996(73)1249(直通)

農 業委員会委員選挙人名簿の縦覧

平成27年の農業委員会委員選挙人名簿の縦覧を行います。登録漏れなどの確認が必要な方は、縦覧されるようお知らせします。

◇縦覧期間
2月23日(月)～3月9日(月)
午前8時30分～午後5時15分

◇縦覧場所
市選挙管理委員会事務局
(市役所3階)

※問い合わせ先
阿久根市選挙管理委員会事務局
☎0996(73)1267(直通)

有料広告

小型船舶免許 更新・失効講習

3月15日(日) 9:30～ 阿久根市民会館
14:30～ 川内文化ホール

料金：更新 ¥9,000 失効 ¥15,000

《写真は当日撮影します》

◎操縦免許証 ◎認印 △変更有りは住民票

入枝海事事務所
TEL(099)281-7753



まちのイベント紹介 ▶▶▶

3月15日(日)
集合 午前8時

市役所南側駐車場
※または、本之牟礼分校跡地に
午前8時30分集合



西の高突山の登山会
(標高600m)

- ◇コース 本之牟礼分校跡地から西の高突山までの往復(約10km)
※歩行時間 4時間30分
- ◇参加料 500円(1日保険代など)
※高校生以下は無料
- ただし、小学生以下は保護者等が必ず同伴
- ◇持参するもの 雨具、昼食
- ◇申込締切 3月8日(日)(先着30名)
- なお、2月22日(日)(雨天時は3月1日)に行う登山道整備のボランティアを募集しています。ご協力いただける方は、ご連絡ください。
- ※申込・問い合わせ先：阿久根市山好会
花木 ☎090(3197)5584
池ノ上 ☎090(4347)3591

【鹿児島県の最低賃金】

最低賃金名称	時間額
地域別最低賃金	鹿児島県最低賃金 678円
産業別最低賃金	百貨店、総合スーパー 693円
	自動車(新車)小売業 748円
	電子部品、デバイス、電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業 720円

※問い合わせ先 鹿児島労働局
最低賃金テレホンサービス
☎099(223)8881

春 季全国火災予防運動
3月1日(日)～3月7日(土)

▼平成26年度防火標語

「もういいかい 火を消すまでは
まあだだよ」

◇わっ火事だ！その時の心構え

「早く知らせる」「早く火を消す」
「早く逃げる」

万一、火が出た時は、一人で消そうとせず、隣近所に火事を知らせ、すみやかに119番をしてください。

一般の人が消火できる限度は、天井に火が回るまでです。それ以上燃え広がった場合は危険ですから、素早く避難し、消防隊にまかせましょう。

◇火事を出さないポイント

- ・火を使う時は、その場を離れない
- ・火を消した時は、完全に消えていることを確認する

・出かける前や寝る前に火の元を確かめる

▼火災の死者の多くは、逃げ遅れです

義務設置！住宅用火災警報器
火災による死者を減少させるため、

住宅用火災警報器の設置が義務化されています。設置場所は、国の基準で「寝室」「階段」と定められています。

また、各地で悪質な訪問販売(不適正な価格、無理強い販売など)が報告されていますので、ご注意ください。

※問い合わせ先

阿久根地区消防組合 警防課予防係
☎0996(72)0119

春 一番による海難防止強調
運動を実施中です

2月4日(立春)から3月31日まで
の間、「春一番による海難防止強調運動」

動を実施しています。

この時期は、南よりの強い風により、過去多くの海難事故が発生しています。気象海象情報に留意し、安全運航に努めましょう。

※問い合わせ先

（鰺）海上保安協会 串木野支部
☎0996(32)2362

鹿 児島県の最低賃金改正

最低賃金は、臨時、パートアルバイトなどすべての労働者に適用します。使用者は労働者に対し、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。ただし、産業別最低賃金の対象業種に該当する場合は、その産業別最低賃金が適用されます。

※問い合わせ先 鹿児島労働局

有料広告

よね だ けい ご
弁護士 米田圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

■ 出水法律事務所 ■

住所：出水市昭和町3-24
電話：0996-79-3535

相談時間 平日(月曜日～金曜日)
午前9時30分～午後5時まで

法律的なアドバイスが必要なこんな時…

- ・相続や遺言について聞きたい
 - ・離婚をしたい
 - ・借金のご相談したい
 - ・経営が苦しい
 - ・会社・個人事業の顧問になってほしい
 - ・会社と従業員の問題で相談したい
- その他、幅広い分野を取り扱っています。
皆様がお困りのことについてお気軽にご相談ください。

※営業時間にご都合がつかない場合はご相談ください。



みんなのうた



《阿久根短歌会》

※送り仮名は歴史的仮名使いを使用しています。

鉛色の空より差せるひとすぢの

光かがやく冬ざれの町

きようだいの縁のきづな深みゆく

亡夫の残しし支へにあらむ

顔の皺は「笑いしわよ」と強がりを

言ひつつ今日も乳液のぼす

掛け布団すっぽり被り真夜中に

私だけの宇宙をめぐる

飛松 保子

亀澤 笑子

佐潟 俊子

別府 義明

《阿久根俳句会》

題 「新春」

濃き墨に鬼は健在師の賀状

初風に浜の漁師の初舟出

初風や今年も夫は漁師たり

海老だしの雑煮ひときは良き香り

大漣 克義

尾上 ミヨ

川畑 京子

弓木野良子

《薩摩狂句 阿ん文目会》

題 「十分」

妻は旅行 十分き飲んで 遊つ夫

【唱】妻も旅館で 羽目を外じといやつど

十分かじ 二次会い友達に 大変目合つ

【唱】管巻ん守いで酔いもひつ覚めつ

宮原 若女

斉藤バリカン

図書館へ行こう!

市立図書館 / ☎0996-72-0607

開館時間 / 午前9時～午後7時

映画化・ドラマ化作品

今年もサスペンスからミステリー、恋愛まで話題の小説の映画化・ドラマ化が目白押しで、目が離せません。そこで、図書館ではカウンター横に『映画化・ドラマ化作品の原作本コーナー』を設置しました。ぜひ、ご利用ください。



映画化・ドラマ化作品の原作本コーナー

新刊案内

●『後世への最大遺物デンマルク国の話』



内村 鑑三(著)
普通の人間にとって実践可能な人生の真の生き方とは何か。我々は後世に何を遺してゆけるのか。この人生の根本的な問題について語りかける「後世への最大遺物」と、「デンマルク国の話」を併収。

●『跳びはねる思考』



東田 直樹(著)
たとえ、うまく話すことができなくても、「心」には「言葉」を持っているのです。重度自閉症の著者が「生きる」ことの本質を鋭く、清れつな言葉でとらえた珠玉の一冊。

●『避難所』



垣谷 美雨(著)
「なして助がった? 流されちまえば良かったのに」東日本大震災で露わになった家族の実像。段ボールの仕切りすらない体育館で「絆」を強要される3人の妻たちの胸中に迫り、震災の真実を描く。

●『ねこどんなかお』



村上しいこ(文) / MAYA MAXX(絵)
ちよっと当たっただけで怒る、マタタビをもらってもだえる、おならの音を聞いて笑う…。あんな顔やこんな顔。ねこって、ほんまにおもしろいなあ。ねこのさまざまな表情や動作が楽しい絵本。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。ご了承ください。

読者のお便り紹介

阿っくん

おかんやま

阿っくん、栞区の御神山「十三仏塔」をご存知ですか。長年、管理されている栞怜子さんによると、昔は入口に鳥居が建てられ、地元の神様として祀られていたそうです。仏塔の高さは190cm、幅50cmで、表面には梵字のような記号や十三仏の頭文字である観、勢、薬、大、地、虚、普、文、弥、不、閻、阿、釈と佛石の文字、蓮華のような花形が刻まれています。明治初めの廃仏毀釈を逃がれた仏塔ではないかという見方もありますが、いわれまでは分からないため、個人的に調査中です。天気の良い時は、近くの開けた所から甌島が見え、景色も最高です。ぜひ遊びに来てください。(上野区 松園信義さん)



栞区の御神山に祀られている仏塔に並んで立つ投稿者の松園信義さん

(このコーナーへの応募方法)

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名(ペンネーム可)・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。

(応募先)

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地
「阿久根市役所総務課きいてよ!阿っくんコーナー」まで
E-mail:info@city.akune.kagoshima.jp (フリーメールアドレスは不可)
☎0996-73-1208 (直通)

■投稿していただいた方に抽選で「阿っくん」のキーホルダーをプレゼントします。

※なお、一度当選された方は、抽選対象から外れますので、ご了承ください。



今月の題字

阿久根

◀阿久根小6年
まつがすみこのか
松ヶ角樹香さん

〈ひと言〉

私は将来、学校の先生になりたいと思っていますが、体育が苦手です。でも、最近、「きれい」ではないと思うようになりました。

今の目標は、「きれい」をなくすことです。「きれい」をなくし、将来は阿久根の学校で働きたいです。

潟区のはまじんちよう公園に自生しているハマジンチョウの小さな花が満開となり、見ごろを迎えています。
じつと眺めていると、かわいらしいメジロが「チチチ」と鳴きながら花の蜜を吸っていました。花は4月まで見られそうです。
潟区のハマジンチョウは、九州本土では唯一の自生地で北限と言われ、昭和28年に県の天然記念物に指定されています。

(寺園)



昨年10月中旬から農林業振興センターで試験栽培している中国原産の野菜「祝蕾」の収穫が、2月中旬から3月上旬までできそうです。高菜の仲間、つぼみを生で食べたり、天ぷらや炒め物にして調理すると、おいしいそうです。栽培に興味のある方は、農林業振興センターまで。

投稿 農林業振興センター
「祝蕾」実証試験中

人のうごき(1月31日現在)

	前月比
人口	22,236人 (-18)
男	10,444人 (-4)
女	11,792人 (-14)
世帯数	10,455世帯 (-1)
●出生	10人 / ●死亡 30人
●転入	39人 / ●転出 37人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報保護のため掲載していません。ご了承ください。

FRESH SMILE+
フレスマプラス

アケネの
元気者

ながおか たかや
永岡 隆也さん
(28)

【勤務】
ケイエスケー株式会社



▶ケイエスケー株式会社では、多い日で1日に約200個のグラブを製造しています。米メジャー選手の3割が同工場で作られたグラブを使用しており、昨年、2年連続ゴールドグラブ賞を受賞したペドロイヤ選手も愛用しています。

今月の元気者は、元米大リーガーの野茂英雄投手やイバン・ロドリゲス捕手、日本ハムの田中賢介選手なども手にしているグラブの製造会社、ケイエスケー株式勤務の永岡隆也さんです。働き始めて8年目。グラブの縫製を担当しています。

社長でグラブ作り60年の村井英明さんは「永岡君は、器用で仕事の覚えが早く、うちの会社のホープの一人。これからもずっとがんばってほしいと期待している」と太鼓判を押す。

永岡さんは「始めは覚えることが多く、周りに気を使って辛い時期があった。でも、今は先輩職人に教わったおかげでできることが増え、やりがいを感じて楽しくなった。今はとにかく、12~13工程ある縫製を全部できるようにになりたい」と話してくれました。頑張れ、ケイエスケー期待の星!



阿久根市長旗九州選抜高等学校 駅伝競走大会

イベント



日時：3月8日(日)
女子 午前10時
男子 午前11時40分
会場：阿久根市陸上競技場

問い合わせ先
阿久根市体育協会
☎0996-73-4649

男子第25回・女子第22回阿久根市長旗九州選抜高等学校駅伝競走大会が開催されます。

九州各県から選抜された駅伝の強豪校が、早春の阿久根路で競います。

阿久根市文化協会 第29回チャリティショー

イベント



日時：3月1日(日)
午前9時30分～

会場：市民会館大ホール
問い合わせ先
生涯学習課(市民会館)
☎0996-72-1051

阿久根市文化協会主催の第29回チャリティショーが開催されます。ステージでは、協会の会員による和太鼓の演奏や踊り、民謡など日ごろの活動の成果が披露されます。

有料広告

女性が一人でも安心して気軽に入れる店
温か〜い **だご汁** (みそ味) 野菜サラダ、漬物
きなこ餅、ご飯

¥640

喫茶 みんなの部屋 ☎64-6288

モーニングは七時から

(場所) ジョイフルより南へ100m(8時~19時)月曜休み 阿久根市塩鶴町1-89 (店主) 岩崎一男

有料広告

五月人形・鯉のぼり・のぼり旗

カタログ価格より

4割引

玩具センター たなか
本町通り TEL72-0878

同じ商品なら他店より安い自信があります。ぜひ一度ご覧下さい。

